



9月27日 稲作体験塾特別編に参加した教育大生たち

CONTENTS

- 大豆刈り・稲作体験塾特別編 … 1
- てしごと商品PR販売・
高収益施設アスパラセミナー開催 … 2
- たちじょうぶ収穫他 … 3
- 理事会だより・
専修大学第2農場譲受について … 4
- プレミアム購買券販売のご案内他 … 5
- 営農ルーキーズ … 6
- フォトだより他 … 7

●スプリパラの一言●

そろそろ雪の季節がやってきますね。いつ降るかわからない雪に備えて、タイヤ交換の準備はお早めに。
農協給油所でもタイヤ交換等対応できるので、ぜひご利用ください。



管内トツプ!

大豆刈りスタート

大豆をコンバインで刈り取る倉本さん



検査を行う佐藤職員

9月13日、例年より10日以上早く大豆の収穫作業が始まった。

管内のトツプを切って、刈り取り作業を開始したのは、北美幌町の倉本史朗さんで、経営する面積約19畝のうち、約13.4畝に大豆を作付している。この日刈り取ったのは、5月22日に播種した「ユキホマレ」3.6畝で、水分は16.5%となった。

倉本さんは「こんなに早い刈り取りは初めて。虫の食害も少なく、品質・収量に期待している」と話した。

J A管内の大豆の収穫作業も例年に比べると早く、25日頃から本格化となった。また、10月6日にはアグリ山形合同会社で初検査が行われた。

検査に立ち会った営農販売部米麦課の佐藤誠吾職員は今年の大豆の傾向を「平年に比べ小粒傾向だが粒揃いが良い。仕上がりが早く、収穫時の子実水分が低いので、汚粒度合が低く、例年より等級が良くなるだろう」と分析している。

教師の卵たち

ひと味違った農業を体験

J Aグループ北海道と北海道教育大学は9月27日、稲作体験塾「特別編」をJ Aの施設などで開催し、同大札幌校総合学習開発専攻コースの1年生を中心とした学生ら18名が参加した。

開会式ではJ A北海道中央会の山田秀人室長が「この経験を生徒たちに伝えて欲しい」と挨拶。またJ Aびばい岸定専務は「今日経験することは一生に一度あるかないかだと思う。田植えや稲刈りの他にもこんな農業の形があることを覚えて帰ってほしい」と学生たちに呼び掛けた。



真剣な顔でめずらしい花木のフラワーラッピングに挑戦する学生たち

学生たちは岸専務が経営する岸ナースリーを訪問。様々な花木が育つほ場を見学後、カラーの球根を掘り出す作業を体験。その後はナナカマドなどの花木を使ったフラワーラッピングを体験。

昼食会場では5月に市内中村町で学生たちが田植えをしたほ場の様子や生育状況について、地元の北海道指導農業士太田秀樹さんと伊藤範明さんより説明を受けた。昼食後は大豆の刈り取りほ場の見学や同J Aの施設を見学した。

牡羊座【3/21～4/19】



人の目が気になりやすくなるようです。神経質にならず、おおらかに構えて。気晴らしにはマッサージが効果的

《モナ・カサンドラ》

11月

今月のあなたの運勢

2014. 11

1



たまねぎの詰め放題も大好評

てしごと商品

札幌市内で 積極的にPR

J Aは10月6、7日の両日、札幌市の地下歩行空間で開催された販売イベント「クラシェ」に出店し、美唄産農産物などを札幌市民にPRした。

今年2回目の出店となった同歩行空間でのPR販売には、添加物を一切使わずに作った「びばいのてしごと味噌」750g、「びばいのてしごと醤油」1.8L、新米の雪蔵工房米おぼろづき1kgを出品したほか、たまねぎの詰め放題を行った。

味噌と醤油は3月に試食販売しており「前に買っておいしかった」と前回に引き続き足を運んでくれた利用者もいた。たまねぎの詰め放題は、普段スーパーでは出回らないSサイズを多く用意。詰め放題をした人は「小さいたまねぎはあまり売っていないのでうれしい」や、高齢の方からは「大きなサイズは使い切れない。これぐらいがちょうどいい」との声が上がった。

販売を担当した企画相談課の藤田友里佳職員は「味噌と醤油の好評価に販売の手応えを感じた」と自信を見せた。

また「びばいのてしごと味噌・醤油」は10月1日～28日まで期間限定で札幌駅北口にあるごさんこプラザでも販売され、好評だった。



内山農園の試験ハウスを視察する参加者ら

9月30日、J Aびばいの3階大会議室で寒地高収益アスパラガス経営研究グループが主催し同J Aが共催する高収益施設アスパラガス新技術研究会の初のセミナーが開催され、道内外の農業者ら約80名が参加した。

同研究グループは農水省の事業を活用し、茶志内町の内山彰さんが経営する内山農園を研究実施場所に設定。今年度から27年度の2カ年で、農作業の効率化や省力化等に資する試験をし、アスパラガスが安定生産出来る施設栽培を推進するのがねらい。

セミナー開催にあたり岸定専務は

技術確立に期待

高収益施設アスパラ 初のセミナー開催

寒地高収益アスパラガス
経営研究グループ

「革新的な技術が確立されることを期待している」と話した。セミナー

は酪農学園大学の園田高広教授と上川農業試験場の地子立研究主任を講師に迎え、道内のアスパラガス伏せ込み促成栽培の現状や現在実施している試験の概要などが説明された。

セミナー後は試験場所の内山農園で、降雪での倒壊を防ぐためにパイプを強化したハウスや暖房システムなどの設備を参加者らが視察した。

農産園芸課の北藤吉浩課長は「この研究で得られた新技術が波及定着するよう、J Aとしても協力していきたい」と期待を寄せた。



9月30日、飼料用米たちじょうぶの収穫が始まり、北美唄町の山口勝利さんが、栽培しているたちじょうぶ1畝を刈り取った。

JAでは主食用米の価格下落などにより、平成23年から飼料用米の栽培を始めた。昨年からは試験的に多収品種のたちじょうぶを栽培、北農研から種子採取の許諾も得ており、来年は現在の作付面積3畝からさらに面積を拡大する予定。

たちじょうぶ 収穫開始



たちじょうぶを刈り取る山口さん

Aコープ 2周年記念

JAは10月7～9日の3日間、Aコープびばい本店リニューアルオープン2周年を記念したセールを本店とコア店の2店舗で行い、連日大勢の買い物客でにぎわった。

店内はもちろん、本店の駐車場に特設したテントにも多くの人が訪れ、地場産たまねぎや北海道産男爵いもなどを買求めた。

経済部の梅田哲也部長は「多くの方に足を運んで頂き感謝している。今後も利用者に支持される店作りに従業員一同努めたい」と話した。



セール初日の混雑する店内

頑張れ！コンサ



©2014 H.F.C
寮生活を送る若手選手たち 左から荒野・中原・工藤選手

JAは9月24日、サッカーのコンサドーレ札幌を運営する北海道フットボールクラブに「びばいのてしごと醤油」1.8畝6本を贈った。

平成19年からJAグループ北海道と食育連携を結ぶ同クラブを「食」の面から応援しようと若い選手らを抱える「しまぶく寮」へ醤油を届けた。

JAでは22年からコンサドーレの試合会場で行われる物産展で美唄産の農産物などを販売。25年にはみんなのよい食JA親善大使として選手らを受入れ、食育事業と美唄の物産PRに積極的に取り組んでいる。

●しまぶく寮のブログはこちら

<http://www.consadole.net/ebisa/wa/>

市内2校で稲刈体験！

市内の小学5年生が、春に田植えをしたほ場で稲刈を体験した。自分たちで刈った稲をひもで縛り、「はさかけ」をした子供たちは「楽しい！」と笑顔で作業を進めていた。



9月16日
中央小学校
50名
沼の内町 桑折長治氏ほ場

9月26日
東小学校
84名
沼の内町 安藤功氏ほ場



獅子座【7/23～8/22】



些細（ささい）なことでイライラしやすい。家族など、親しい相手に暴言を吐かないで。素直さが開運の鍵です

蟹座【6/22～7/22】



レジャー運が急上昇。仲の良い友人たちと出掛けると、良い刺激に。絵を描くなど、創作活動に励むのもグッド

2014. 11

定例理事会

報告

- ① 平成26年8月末現在、業務財務報告
- ② コンプライアンス委員会報告
- ③ 農家経済改善対策委員会報告
- ④ 平成26年度第2・四半期末監査意見報告
- ⑤ 平成26年度全国監査機構期中監査報告
- ⑥ JA共済コンプライアンス点検結果報告
- ⑦ その他

その他報告事項

- ① 外部出資配当報告
- ② 平成26年産大豆の概算金について
- ③ 生産施設操業状況報告
- ④ 経済部業況報告
- ⑤ その他

議案

- ① 平成26年度夏季地域別懇談会意見等に対する回答について
- ② 反社会的勢力等への対応に関する規程の一部改正について
- ③ 固定資産の取得について
- ④ 理事に対する資金の貸付について
- ⑤ 特定組合員に対する資金の貸付について
- ⑥ 平成27年度以降の「米の市町村別生産数量目標配分方法の見直し」に向けた組織討議について
- ⑦ その他

…全議案承認



専修大学北海道短大第2農場を譲受

ハスカップの産地保全に向けて

学校法人専修大学では、北海道短期大学の閉学に伴い、今まで学生の教育研究用に活用していた第2農場について、今後地元美唄の農業発展に繋がる措置の検討をされておりま

した。このことを受けJAびばいでは、生産量日本一を誇るハスカップ産地の保全に向け、組合員の作付面積減少に伴う株の仮植、大苗の養成、関係機関との連携による優良株の試験・実証やその他作物の栽培試験など、産地形成を図る拠点として第2農場を無償で譲り受けることとしました。また、中長期的には6次化事業や消費者交流、食育活動の場としても検討していく計画です。



【所在地】

美唄市カウシュナイ367-138

【用地面積】

8.5畝

(畑用地5畝、雑木林3.5畝)

プルの里になるのかな？



プレミアム 購買券が12月より新しくなります

日頃、当組合のAコープ事業につきましては、正組合員の皆様からのあたたかいご支援とご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

正組合員の皆様からご好評をいただいております『プレミアム購買券』を、引き続き一年間実施いたしますので、ご利用くださいますようお願い申し上げます。

★プレミアム購買券の販売開始日

平成26年12月1日(月)から

年末・年始のお買い物は、ぜひ購買券をご活用ください！

購入資格	ＪＡびばい正組合員	
	支払方法	
	クミカン・貯金	現金
	取扱場所	融資課
	生活課事務所	
必要なもの	専用印・お届け印	認印等

※クミカンで購入した場合の利息起算日は、次の通りです。

●上期…7月1日、●下期…12月1日

★未使用旧購買券(有効期限:平成26年11月30日まで)の精算受付期間

平成26年12月1日(月)～平成27年1月30日(金)

《受付場所》本所 2階事務所 総務電算

*なお、精算は現金・貯金・クミカンのいずれかとし、額面からプレミアム還元率2.5%を差し引いた額(小数点未満の端数は切り捨て)とさせていただきますのでご了承ください。

プレミアム購買券はお得!

1冊の購入金額20,000円で

20,500円分の購買券をお渡します。

※購買券1冊は500円券…11枚
1,000円券…15枚の綴りです。

～共済推進課からのお知らせ～【共済掛金払込証明書の送付について】

今年度分の共済掛金払込証明書につきましては、12月中旬より順次郵送する予定となっております。この証明書は確定申告の際に必要となりますので、大切に保管下さいますようお願い致します。

また、発送されるより前に必要な方には、先にお渡しできますので、共済推進課までお申し出下さい。

お問い合わせはコチラ 共済推進課 TEL 0126-63-2164



食べて健康、記帳で万全、笑顔をつなぐ食と農

申し込み受付中



自給・環境・ライフプランで暮らしを築く

12月号
別冊付録

2015年 家の光
家計簿

日記
付き

JAびばい特別価格500円(税込)



旬のめぐみを賢く保存

1月号
別冊付録

手作り食品
12か月

人・JA・地域が元気

家の光



『家の光』
定価(税込)

[普通月号] 617円
[家計簿付き12月号] 1,008円
[付録月号(1・4・5・7・9月号)] 906円

お問い合わせはコチラ

JAびばい 企画相談課
TEL 0126-63-2165

射手座【11/23～12/21】



おっとりし過ぎてしまう暗示あり。
大切な約束を忘れないよう、気を付けて。
直観力アップにはつぼ押しが有効

蠍座【10/24～11/22】



アクティブムード全開!何かをスタート
させるのに向いています。やりたいこと
に思い切りトライしましょう

2014.11

色々勉強して父を支えていきたいです

沼の内

西尾 ^{にしお} 大樹さん ^{たいき} (27)

Q・就農のきっかけは？

●札幌に勤めていましたが、将来に不安を感じ、就農することを決めました。

Q・就農して思ったこと

●自然には逆らえないなと思っています。

Q・今の農業をどう思いますか？

●日本の農業には農作物を販売するのに、もっと武器になるものが必要かなと感じています。

Q・これからの抱負

●父の右腕はもっているの(笑)左腕になることです。

《大樹さんの素顔に迫る》

Q・美唄の良いところは？

◇アルテピアッツァ。暇が出来たら写真を撮りにいってみたい。

Q・今、ハマっているものは？

◇読書。安藤忠雄さんや藤本壮介さんの本を良く読みます。

Q・行ってみたところは？

◇バーレーン。安藤さんの書に出てくるので行ってみみたいです。

Q・お酒は？

◇日本酒が好き。今は熱燗で。

Q・好きな言葉か座右の銘は？

◇現実を受け止めてベストを尽くす

プロフィール

・西尾盛さんの次男(2人家族)
・昭和62年8月8日生
・趣味はマンガとゲーム
・作付は水稲+大豆+いちご
+その他野菜

こよみ・行事
11月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

- 3日 ○文化の日
- 10日 ○役員定数等検討委員会
- 17日 ○企画経営検討会議
- 18日 ○定例理事会
- 19日 ○献血
- 23日 ○勤労感謝の日
- 24日 ○振替休日
- 26日 ○第3・四半期末自治監査



投稿写真ギャラリー

みんなのいいところ撮り！



投稿者

沼の内町
小野 義和さん



9月26日【10時ごろ】

稲刈りの途中で黒いものがドサドサ跳ねていたので見てみると…なんと手のひら程の大きなカエルが！！

びっくりして急いでシャッターを切ったそうです。

みなさんからの写真をお待ちしています！

不思議な形の野菜や変わった生き物、綺麗な風景などなんでもかまいません！ぜひ投稿して下さい！

お問い合わせはコチラ 企画相談課(63-2165)まで



2014. 11

水瓶座【1/20～2/18】



自己流に固執して孤立しやすい時期。
人の発想に耳を傾ける、心のゆとりを持ちたいもの。花を飾ると開運に

山羊座【12/22～1/19】



知的探究心が活発化。知りたいジャンルについてとことん調べて。専門知識や資格取得を目指すのも大賛成です

稲作体験塾【特別編】で北海道指導農業士の太田秀樹さんと伊藤範明さんが学生達の質問に答えました。(9/27)



市町村交流している中標津町のお祭りに参加しました。(9/21)

mini! フォトリ
だより



【女性部三役】

赤い羽根共同募金運動に協力しました。(10/3)

「JAオリジナル「てしごと味噌」の試食会を開催。製造元の福山醸造からフードコーディネーター白井敦子さんを講師に招き4品を調理。役員が試食しました。(9/25)



【青年部】

空知青年部南部ブロックスポーツ大会が栗沢町で開催され、JAびばい青年部Bチームが見事準優勝しました。(10/12)

【女性部園芸部会】

茶志内町の板東さんほ場でハスカップ講習会を開催。部員ら14名が参加しました。(10/10)



これからの年金受給に向け説明を受ける相談者

10月16日、信用部貯金課はJA本所2階会議室において社会保険労務士による無料年金相談会を行った。
この無料年金相談会は毎年行っており、池田一己社会保険労務士を招き、これから年金を受給される方や、すでに年金を受給されている方など13人が相談に訪れた。
一人20分程度の時間だったが、手続方法や受給期間の確認など、詳しい説明に相談者らは真剣に耳を傾けていた。

無料

信用部 貯金課

年金相談会を開く

川柳

お題「柱」

何代も主人見て来た床柱

和子

この家の大黒柱になるか孫

登史生

意見割れ 党の支柱が揺らぎ出す

陽紅

敵に背を見せず柱の傷の数

紀代子

柱とも杖とも逝った夫を恋い

忠幸

折れること知らぬ孤独な鼻柱

米子

子の背丈柱に残しみな巣立つ

キヌ

茶柱の縁起うれしい朝の膳

裕子

悔しさを笑って耐えてきた柱

みどり

風雪の彼方へ沈む心柱

勝義

首相の矢柱に据えて折れ曲がり

俊朗

主柱の耐えてたのもし匠の塔

一步





「税を考える週間」〔11月11日(火)～11月17日(月)〕 税の役割と税務署の仕事

～「税を考える週間」とは～

国税庁では、国民の皆様には租税の意義や役割、税務行政に対する知識と理解を深めていただくため、1年を通じて租税に関する啓発活動を行っていますが、毎年11月11日から11月17日を「税を考える週間」として、集中的に様々な広報広聴施策を実施しています。

平成26年の「税を考える週間」は、テーマを「税の役割と税務署の仕事」とし、以下のとおり実施します。

1 インターネットを活用した広報

- 国税庁の取組等を紹介するコーナーを更新
国税庁ホームページ内の「ご紹介します 税の役割と税務署の仕事」を「税を考える週間」の開催に合わせて更新します。
また、スマートフォン版も更新します。
- ・動画で見る税務署の仕事
調査や徴収などの業務をドラマ仕立てで紹介します。
- ・イラストやグラフで見る税の役割と税務署の仕事
国税庁の取組等を分かりやすく最新のデータで紹介します。

- ツイッターの活用
「税を考える週間」の開催に合わせて各種情報を提供します。
(YouTubeの国税庁動画チャンネルや、国税庁ホームページのインターネット番組「Web-TAX-TV」などの情報を発信します。)

2 講演会の実施や関係民間団体等との連携

職員による講演会や、関係民間団体・地方公共団体等と連携してイベントや作品展などを実施します。

～税の役割や国税庁のICT化・国際化に対する諸施策について紹介します～

ICT化を通じた納税環境の整備

国税庁では、申告・納税における納税者の利便性の向上を図るため、ICT化を通じた納税環境の整備を進めています。

具体的には、「確定申告書等作成コーナー」や「e-Tax」の改善のほか、国税庁ホームページにより、納税者が適正に申告・納税が行えるよう納税の意義や税法の知識、手続等について様々な情報提供を行っています。

また、ダイレクト納付、インターネットバンキング等を利用した電子納税といった多様な納付手段を導入しています。

国税電子申告・納税システム(e-Tax)

自宅や事務所などからインターネットを利用して、

- 1 所得税及び復興特別所得税、消費税及び地方消費税、法人税及び復興特別法人税、贈与税、酒税及び印紙税の申告
- 2 全税目の納税
- 3 申請・届出等

の各種手続をすることができます。

また、平成26年6月からスマートフォン等で一部の手続等についてe-Taxがご利用いただけます。

税の役割

国や地方公共団体は、国民の生活に欠かすことのできない公共サービスを提供するため、様々な行政活動を行っており、その活動のために必要な経費を賄う財源が「税金」です。

国税の多くは、納税者自らが税務署へ所得などの申告を行うことにより税額を確定させ、この確定した税額を納税者が自ら納付する「申告納税制度」を採用しています。この申告納税制度が適正に機能するためには、第一に納税者が高い納税意識を持ち、憲法・法律に定められた納税義務を自発的に履行することが必要です。

国税庁では、この納税義務の履行を適正かつ円滑に実現するため、様々な納税者サービスの充実を図っています。

国際的な取引への対応

国税庁では、国際的な取引への対応として、国際的租税回避への対応をはじめとした適正・公平な課税の実現のための取組、国際的な二重課税の防止等のための相互協議、租税条約等に基づく情報交換を行っています。

また、国外財産の適正な課税に資するため、平成26年1月から「国外財産調書」の提出が義務付けられました。

税に関する情報は国税庁ホームページへ www.nta.go.jp

e-Taxに関する情報はe-Taxホームページへ www.e-tax.nta.go.jp

e-Taxの操作に関するお問い合わせはe-Tax・作成コーナーヘルプデスクへ TEL: 0570-01-5901

～39歳までの皆様へ

農業者年金基金からのお知らせ

政策支援

農業者の担い手には、手厚い政策支援（保険料の国庫補助）があります。

国民年金第1号被保険者の農業者年金への加入要件に加え、

- 1 39歳までに加入
- 2 農業所得が900万円以下
- 3 認定農業者で青色申告者等（下表）を満たせば受けられます。



政策支援加入で
将来の安心を!

農業者年金保険料の国庫補助対象者と補助額

区分	必要な要件	国庫補助額	
		35歳未満	35歳以上
1	認定農業者で青色申告者	10,000円 (5割)	6,000円 (3割)
2	認定就農者で青色申告者	10,000円 (5割)	6,000円 (3割)
3	区分1又は2の者と家族経営協定を締結し経営に参画している配偶者又は後継者	10,000円 (5割)	6,000円 (3割)
4	認定農業者又は青色申告者のいずれか一方を満たす者で、3年以内に両方を満たすことを約束した者	6,000円 (3割)	4,000円 (2割)
5	35歳まで(25歳未満の場合は10年以内)に区分1の者となることを約束した後継者	6,000円 (3割)	—

- 政策支援を受けられる期間は最長20年間（35歳以上で加入した場合は最長で10年間）
- 国庫補助を受けている間の保険料は月額2万円（国庫補助額を含む）で固定され、加入者が負担する保険料は、2万円から国庫補助額を差し引いた額になります。
- 国庫補助を受けられる期間を過ぎた場合は通常の保険料（月額2万円～6万7千円の間で千円単位で選べ、変更も自由です）になります。

※区分1～5のそれぞれの要件に該当しなくなった場合、他の区分（国庫補助額が減額になることがあります）又は通常の保険料への変更が必要です。

年金は65歳から受給できます

農業者年金は納付された保険料と運用益を原資として年金額が決まります。毎月の保険料が少なくても長い間納めると多くの年金の受給が期待できます。

つまり、若い時から加入すれば、月々の負担が少なくても豊かな老後生活に備えることができます。

～農業者年金に加入すれば～農業者年金の支給額（年額）の試算

加入年齢	納付期間		通常加入の場合		政策支援を受けて加入の場合			
			保険料本人負担分総額	農業者老齢年金支給額（年間）	保険料本人負担分総額	支給額計（年間）	農業者老齢年金支給額	特例付加年金支給額
20歳	40年	男性	960万円	73万円	744万円	75万円	54万円	21万円
		女性		63万円		63万円	46万円	17万円
30歳	30年	男性	720万円	50万円	588万円	51万円	40万円	11万円
		女性		43万円		43万円	34万円	9万円
35歳	25年	男性	600万円	40万円	528万円	40万円	35万円	6万円
		女性		34万円		34万円	29万円	5万円

※この試算は、通常加入で保険料月額2万円で加入し、65歳までの運用利回りが2.00%、65歳以降の予定利率が1.05%となった場合の試算です。予定利率1.05%は、農林水産省告示（26.4.1 施行）により定められている率です。（各金額は単位未満を四捨五入により表示しています）

- 確定拠出型・積立方式の終身年金です。制度発足以降12年間の運用利回りは、年率で+2.53%です。運用益は非課税で年金原資として積上がります。
- 保険料の全額社会保険料控除の税制優遇措置もあります！
農業者年金の保険料は2万円から6万7千円まで（千円単位で）加入者が自由に選択できます。また、保険料の額はいつでも見直しできます。
- 国庫補助部分の年金を受給するには、経営継承が必要です。
国庫補助部分の年金を受給する際には、加入期間として20年以上（カラ期間を含む）と経営継承が必要となります。経営継承の時期についての年齢制限はありませんので、65歳を超えてもかまいません。また、国庫補助の部分に関しては、死亡一時金の適用はありません。
- 収められた保険料につきましては、途中で脱退されても脱退一時金はありません。将来、年金として支給されます。

お問い合わせはコチラ **JAびばい 信用部 融資課** TEL0126-63-2163

共済ホットライン

第 63 号

ゆとりある老後のためには

JAの年金共済で老後の準備が必要です！



ポイント① 積立感覚で老後の資金準備ができます！

毎月・毎年一定額を積み立てることにより、無理なく老後の生活資金準備ができます。

ポイント② 年金額の増加が期待でき、一度増加した年金額は減りません！

契約後6年以降は1年毎に予定利率を見直しますので年金額が増える楽しみがあります。また、一度増加した最低保証年金額は、減少することがありませんので安心です。

ポイント③ 税制上のメリットがあります！

一定の条件を満たし、「税制適格特約」を付加した場合は、所得控除（個人年金に係る生命保険料控除）の対象となり所得税・住民税の軽減ができます。

ポイント④ ご加入できます！

医師による診査の必要はなく、健康に不安のある方も簡単な告知でお申込みいただけます。

<ご契約例 定期年金 10年・年払掛金 12万円・払込終了年齢 60歳・年金支払開始年齢 60歳>

～男性～

～女性～

加入年齢	最低保証年金額	最低保証受取総額	掛金払込累計	受取差額	加入年齢	最低保証年金額	最低保証受取総額	掛金払込累計	受取差額
25歳	469,259	4,692,590	4,200,000	492,590	25歳	468,990	4,689,900	4,200,000	489,900
30歳	394,848	3,948,480	3,600,000	348,480	30歳	394,613	3,946,130	3,600,000	346,130
35歳	323,497	3,234,970	3,000,000	234,970	35歳	323,305	3,233,050	3,000,000	233,050
40歳	254,449	2,544,490	2,400,000	144,490	40歳	254,331	2,543,310	2,400,000	143,310
45歳	189,225	1,892,250	1,800,000	92,250	45歳	189,110	1,891,100	1,800,000	91,100

(注) この共済は、6年目以降、毎年予定利率を見直す予定利率変動型の年金共済です。予定利率とは、共済掛金積立金を積み立てる際に適用されるあらかじめ定められた利率のことであり、お申込みいただいた共済掛金の全体に対するものではありません。したがって、共済掛金全体に対する利回りは予定利率より低くなります。

(注) 最低保証年金額は、ご契約6年目以降の最低保証予定利率0.75%で推移した場合の年金額です。

(注) この資料は概要を説明したものです。ご検討にあたっては、「重要事項説明書（契約概要）」を必ずご覧ください。また、ご契約の際には、「重要事項説明書（注意喚起情報）」および「ご契約のしおり・約款」を必ずご覧ください。支払われる共済金については、「リーフレット」、「保障設計書」を必ずご覧ください。

(注) このチラシの有効期間は平成27年3月末まで有効です。

予定利率変動型年金共済
ライフロード

<14010504027>

お問い合わせは…



JAびばい 信用部 共済推進課

(0126) 63-2164

J A の 概 況

<9月末>

○皆さんの貯金	24, 302, 616千円
○皆さんへの貸出金	6, 030, 375千円
○皆さんの出資金	714, 440千円
○組合員数	(正) 826人 (准) 4, 078人 (計) 4, 904人

美唄市農協生活改善
運動推進協議会



お悔やみ申しあげます

上美唄開拓
▼市田 晃 一 さん
(八十歳)
九月六日 死去

沼の内
▼西尾 幸子 さん
(八十五歳)
九月十七日 死去

短期 J A 現地研修職員のご紹介

北海道信連 岩見沢支所 融資課
ほんじょう やすひさ



本城 靖久さん (29)
昭和 60 年 5 月 25 日生
2 ヶ月間お世話になりますので宜しくお願い致します。

北海道信連では、職員の「現場力」の充実を図るため、短期の現場研修を実施しています。10月20日から2ヶ月間みなさまのご協力宜しくお願い致します。

編集後記

先月、札幌市の地下歩行空間で行われた販促活動に同行しました。
朝10時から夕方6時まで、《びばいのてしごと味噌・醤油》と新米おぼろづき、美唄産たまねぎを販売したのですが、売れ行きは好調！とても楽しく J A びばいの加工品や農産物を PR できました。
いつもイベントに参加すると、人の目を見て、商品の良さを説明する大切さを実感します。ただ商品を陳列するだけでは作り手の想いは届きません。これからも積極的に PR し、多くの人が美唄の商品を手にとってくれるよう、頑張りたいと思います。

美唄 DE 婚活

ビバコン 2014

～冬～

第6回目となる農業後継者婚活イベントの男性参加者を募集します！自薦・他薦は問いません！結婚を意識してる方、このイベントで素敵な女性と出会ってみませんか??

意欲ある男性参加者
大募集 !!

開催予定日：平成26年12月上旬

参加要件：事前のコミュニケーション講座等に参加可能の方

参加資格：年齢20歳～50歳位までの健康な独身男性

参加費用：1万円

お問い合わせ・お申込みはコチラ

J A びばい 農業振興部 企画相談課 (担当：小山)

TEL 63-2165 FAX 63-4600

